

プレスリリース

2019年2月28日

各位

株式会社電通国際情報サービス
SAP ジャパン株式会社

ISID、SAP S/4HANA®で東急リバブルの会計システムを刷新

株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:名和 亮一、以下 ISID)と、SAP ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:福田 譲、以下 SAP ジャパン)は、東急リバブル株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:榊 真二、以下東急リバブル)の会計システムを SAP S/4HANA®で刷新したことを発表します。

本システムは、東急リバブルの国内約 190 拠点で本格稼働を開始しました。

■新会計システム構築の背景■

東急リバブルは、売買仲介業を軸とし、賃貸仲介業、販売受託業、不動産ソリューション事業、不動産販売業など多角的に事業を展開している総合不動産流通企業です。

同社はさらなる成長を目指すにあたって、迅速かつ柔軟な経営判断を可能とし、ワークスタイル改革や継続的な業務効率化を実現できる情報基盤が必要であると考え、その施策の一つとして会計システムの刷新を実施しました。2016 年より複数のパッケージを比較検討した結果、SAP S/4HANA を採用、導入パートナーとして ISID を選定しました。

■採用のポイントと構築システムの特長■

SAP S/4HANA は、標準機能を豊富に持ち、ユーザーインターフェース(UI)に優れ、圧倒的な処理能力を持つ高機能な次世代 ERP パッケージです。導入にあたっては、将来的な環境変化を見据えてパッケージ機能を最大限に生かすことが必須要件とされ、その観点から、SAP の製品特性への理解度が高く、効果的な導入メソッドや周辺ソリューションを独自に有する ISID が導入パートナーとして選定されました。今回構築した新会計システムの主な特長は次のとおりです。

1) ISID 独自の導入メソッドによりパッケージ機能を最大活用

SAP S/4HANA の導入においては、ISID の独自メソッドとして提供される部品群や業務プロセスフローモデル、ドキュメント類などを活用することでアドオン開発を極小化しており、今後のアップグレードに対応しやすく、将来にわたって継続的にパッケージ機能を最大活用できるシステムとなっています。

2) 周辺ソリューションによる自由度の高い経営分析の仕組みを全てのユーザーに提供

新会計システムでは、ISID のデータ連携ソリューション「BusinessSPECTRE」を採用しています。BusinessSPECTRE の持つ豊富な BI テンプレートを活用することで、予算と実績の対比、原因分析のための伝票明細へのドリルダウンなどが可能なレポート環境をユーザフリーで利用可能となりました。加えて、全国約 190 拠点に及ぶ事業所や子会社の各現場担当者が様々な切り口で分析が可能となり、それぞれの業務で SAP データを活用できるようになりました。

3) SAP の最新技術を活用し業務効率化とワークスタイル改革を実現

新会計システムは、SAP S/4HANA の新技術によって、デバイスを問わず直感的な操作が可能な UI や、職務役割別に最適化された入力補助など、SAP 業務の効率化を支援するユーザエクスペリエンスを備えています。これにより、経理部門や各事業所の担当者がそれまで特定の端末以外では遂行しにくかった複雑な入力・承認作業が、モバイルでもスムーズに対応できるようになりました。

ISID は 2002 年から SAP の認定パートナーとして、数々のお客様の ERP 導入プロジェクトを成功に導いてきました。SAP データの柔軟な活用を支援する「BusinessSPECTRE」など独自ソリューションのほか、SAP S4/HANA をはじめとする SAP 先進ソリューションの提供にも積極的に取り組んでいます。ISID は今後も、顧客企業の SAP 活用ニーズに幅広い選択肢でお応えし、企業と社会の課題解決に貢献してまいります。

ISID の SAP ソリューションについて

<https://www.isid.co.jp/solution/sap.html>

BusinessSPECTRE について

https://www.isid.co.jp/business_spectre/

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス ビジネスソリューション事業部 ES 営業 2 部 奥田

TEL: 03-6713-7102

E-Mail: erp-info@isid.co.jp

SAP ジャパン株式会社

Web お問い合わせ窓口: <http://www.sap.com/japan/contactsap>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス コーポレートコミュニケーション部 岩坂、李 TEL: 03-6713-6100 E-Mail: g-pr@isid.co.jp

SAP ジャパン株式会社 広報 鈴木 TEL: 03-6737-3880(部門代表)、080-1007-5933(直通) E-mail: kaori.suzuki@sap.com

<ご参考資料>

<株式会社電通国際情報サービス(ISID)について>

ISID は、社会や企業のデジタルトランスフォーメーションを、確かな技術力と創造力で支えるテクノロジー企業です。金融業務や製品開発の領域で創業以来培ってきた知見に加え、人事・会計など企業活動の根幹を支えるシステム構築の実績、電通グループのマーケティングノウハウ、そして IoT やロボティクス、AI など先端技術の社会実装に向けたオープンイノベーションへの取り組みにより、社会と企業の課題解決に貢献する、価値あるソリューションを生み出し続けています。

<https://www.isid.co.jp/>

<SAP ジャパンについて>

SAP ジャパンは、SAP SE の日本法人として 1992 年に設立されました。SAP は「cloud company powered by SAP HANA」としてエンタープライズ・アプリケーション・ソフトウェアの市場をリードし、あらゆる業種・規模の企業の成功を支えています。世界中の商取引売上の 77%は何らかの SAP システムを使用しており、SAP のマシンラーニング、IoT、高度なアナリティクスの技術は、企業のビジネスを「インテリジェントエンタープライズ」に変革していくことに寄与しています。SAP は、人々や組織が的確なビジネス判断を行うための洞察を深めるサポートをし、高い競争優位性を実現するための協業を促進しています。よりシンプルになったSAPの技術により、企業はボトルネックにわずらわされずに目的に沿ってソフトウェアを最大限に活用できるようになります。SAP のエンド・ツー・エンドのアプリケーションスイートとサービスは、42 万 5000 の企業および公共事業のお客様が利用し、ビジネスにおいて利益を上げ、絶え間ない変化に適応し、市場における差別化を実現するサポートをしています。お客様、パートナー、社員、ソートリーダーなどのグローバルネットワークを通して、SAP は世界をより良くし人々の生活を向上させることに貢献しています。

<https://www.sap.com/japan>

Copyright © 2019 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

* SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。

* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。